

漁海況月報

No. 11

平成20年11月1日

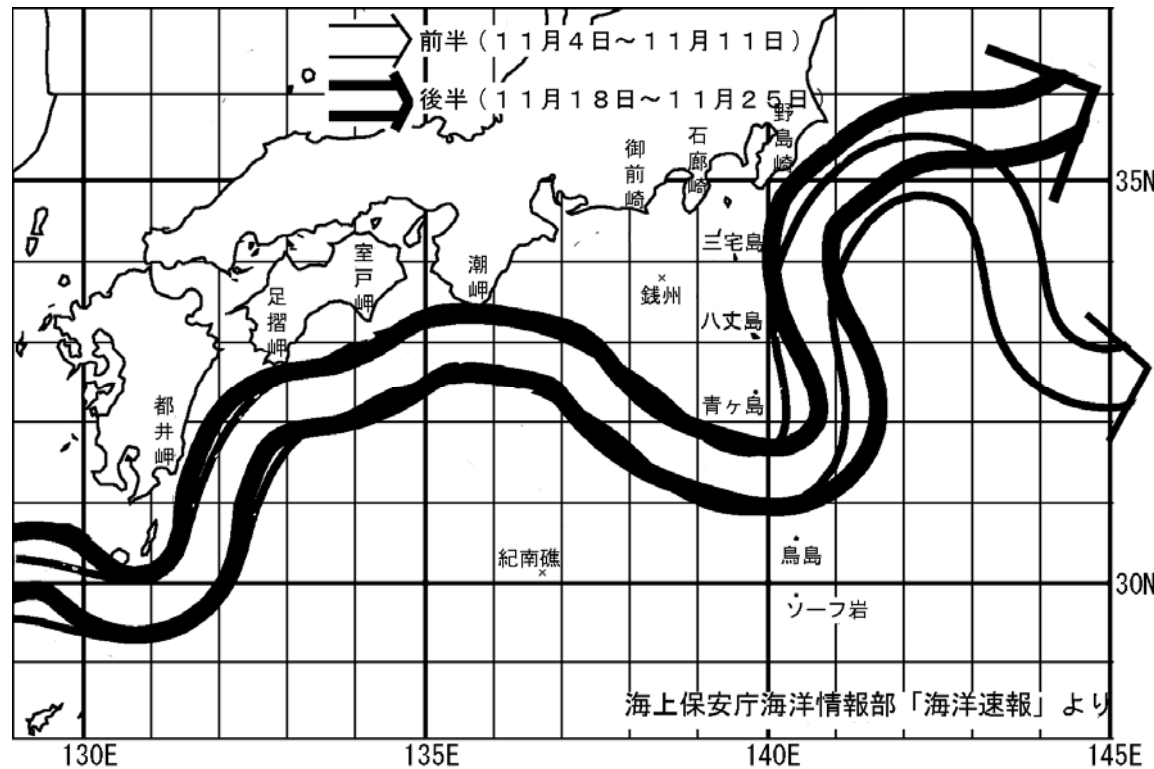
～11月30日

静岡県水産技術研究所

(電話 054-627-1815)

静岡県水産術研究所 伊豆分場

(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	20.8	21.7	20.8	20.1	20.9	21.2	19.1
	0.8	1.1	0.6	-0.9	0.7	1.4	0.1
中旬	19.0	20.0	19.4	19.8	19.8	19.9	17.2
	-0.2	0.2	0.1	-0.6	0.3	1.0	-0.9
下旬	17.9	18.3	17.6	18.0	18.2	18.3	14.6
	-0.4	-0.7	-0.7	-1.2	-0.5	0.3	-2.4
月	19.2	20.0	19.3	19.3	19.6	19.8	17.0
	0.1	0.2	0.0	-0.9	0.2	0.9	-1.1

【黒潮流路】

月前半の黒潮は、九州東岸を離岸傾向で流れ、足摺岬から潮岬にかけて接岸した。その後、遠州灘沖 32° 30' N 付近を南東に流去し、31° 30' N まで南下した後、140° E 付近から北上して、房総半島に離岸傾向で流れた。

月後半の黒潮は、九州東岸から潮岬にかけて接岸した。その後、遠州灘沖 32° 30' N 付近を南東に流去し、31° 30' N まで南下した後、141° E 付近から S 字状に北上し、房総半島に接岸傾向で流れた。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾では 16～22°C 台、駿河湾東部では 17～21°C 台、駿河湾西部では 14～22°C 台で経過した。

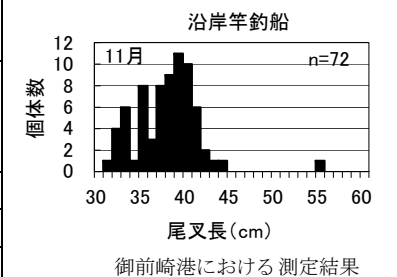
上、中旬は各地区ともおおむね平年並み、下旬は低め基調となった。特に地頭方では下旬に平年より 2.5°C 以上低い日が 5 日間続いたため低めとなった。月を通じては、各地区ともおおむねやや低めから平年並みで経過した。

【竿釣近海カツオ】

11月の県内主要5港（沼津、清水、焼津、小川、御前崎）における近海竿釣船によるカツオの水揚量は4トで前年同期の29%であった。魚価は495円/kgで、前年同期を下回った。沿岸竿釣船は八丈島付近で操業し2トンを水揚げした。11月16日に御前崎で測定した尾叉長は39cmにモードがあった。

竿釣近海カツオ水揚量 (県内主要5港)

期間	水揚量 (ト)	水揚隻数	水揚/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
20年 11月上旬	4	3	1.3	495
中旬	0	0	—	—
下旬	0	0	—	—
20年 11月計	4	3	1.3	495
19年 11月計	14	15	0.9	514
18年 11月計	23	9	2.6	450



御前崎港における測定結果

【定置網】

平成20年11月、伊豆半島東岸大型定置網8か統（伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）の水揚量は223トで、操業がなかった伊豆山、赤石を除く1漁場当たり水揚量37.2トンは前年37.0ト（7漁場）の101%、平年値（昭和57～平成19年）32.9トンの113%であった。

魚種別水揚量は、①サバ類74.8ト（A：前年同月比158%、B：平年同月比166%）②マアジ60.5ト（A：382%、B：256%）③マルソウダ15.3ト（A：41%、B：46%）④ヤマトカマス13.9ト（A：59%、B：419%）⑤フグ類9.3ト（A：97%、B：100%）の順であった。

サバ類は川奈、富戸、古網を中心に入網し、ゴマサバが中心で、尾叉長のモードは31cmであった。マアジは古網、川奈、赤沢を中心に入網し、昭和57年以降で3番目に多く漁獲され、尾叉長のモード17cmの当歳魚が中心であった。マルソウダは、古網、川奈を中心に入網し、尾叉長のモードは30cmであり、マルソウダ銘柄の中にもモードを31cmに持つヒラソウダが多く混じっていた。ヤマトカマスは古網、川奈を中心に入網し、尾叉長のモードは23cmにみられ、ヤマトカマスの銘柄の中にもモードを25cmに持つアカカマスが多く混じっていた。フグ類はシロサバフグ中心で古網、川奈を中心に入網し、尾叉長は測定できなかったが20cm前後のものが多くみられた。

また、ブリのうち「わらさ」銘柄は4.0トンであったが、前年の264%、平年の436%で、谷津、川奈を中心に昭和57年以降で3番目に多く漁獲された。わらさの尾叉長のモードは60cmであった。漁場別水揚量は、川奈78トン（サバ類、マアジ、ヤマトカマス中心）、古網73トン（マアジ、サバ類、ソウダガツオ類、ヤマトカマス中心）、赤沢26トン（マアジ、サバ類中心）の順であった。

【サバたもすくい棒受網】

11月は出漁日数も少なく、小川港の棒受網によるゴマサバ水揚量は279トン（前年同月比42%）にとどまったが、1隻あたり水揚量は34.8トン/隻（前年同月比116%）と好調であった。ゴマサバの平均単価は56円/kgで、前年同月（80円/kg）を下回ったが、前月（48円/kg）より持ち直した。

漁場は三本、三宅に形成された。ゴマサバの魚体は、28～30cmモードの1歳魚（2007年級群）と思われる群が主体となった。また、21～22cmの0歳魚（2008年級群）と思われる個体も混じったが、割合はごく僅かであった。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網漁業）水揚量

期 間	水揚量 (トン)	水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻 (トン)	平均単価 (円/kg)	漁 場
20年11月上旬	131	2	4	32.8	57	三本、三宅
中 旬	77	1	2	38.4	53	三本、三宅
下 旬	71	1	2	35.3	56	三本
20年11月 計	279	4	8	34.8	56	—
19年11月	660	10	22	30.0	80	三本、三宅
18年11月	491	8	18	27.3	49	三本、三宅

* 水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

【サクラエビ船曳網】

平成20年の秋漁は、11月4日が初漁となった。11月の水揚量は5日で221トンとなり、前年を下回った。漁場は主に大井川～相良沖に形成された。

また、漁獲されたサクラエビは、体長32mmにモードを持つ当歳エビと41mmにモードを持つ1歳エビで構成され、1歳エビが主体であった。

期 間	水揚量 (トン)	日数	1日1か統当り 平均(kg)	漁 場
平成20年11月 上旬	50	2	414	焼津～相良沖
中 旬	103	2	857	榛原～相良沖
下 旬	68	1	1,135	焼津～相良沖
平成20年11月 計	221	5	735	—
平成19年11月 計	265	8	551	大井川～榛原沖
平成18年11月 計	172	5	575	三保沖

【シラス船曳網】

1日1か統当りの漁獲量は、駿河湾では155kg、遠州灘では151kgであった。主要6港平均では153kgであり、これは前年同期(122kg)の125%、平年同期（過去5か年平均：129kg）の118%と前年、平年を上回った。また、総水揚量は223.2トンで前年同期(153.0トン)の146%、平年同期（207.5トン）の108%と前年、平年を上回った。平均単価は884円/kgで、平年同期（1,076円/kg）を下回った。

シラス水揚量（主要6港）

漁 港	水揚量 (トン)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	13.3	12	102	130	675
舞 阪	77.1	12	432	178	634
福 田	31.8	11	290	110	691
御前崎	23.7	12	140	170	1,105
吉 田	33.8	12	294	115	884
静 岡	43.5	10	204	213	1,409
平成20年11月計	223.2		1,462	153	884
平成19年11月計	153.0		1,254	122	988
平成18年11月計	263.0		1,725	152	893

【まき網】

小川港ではマイワシの水揚げは0.4トンで平年同期（49.0トン）の1%であった。沼津港では、マイワシが4.0トン水揚げで平年同期（48.2トン）の8%であった。カタクチイワシの水揚げはなかった（平年同期1.0トン）。静岡港ではマイワシは0.5トン水揚げで平年同期（0.3トン）の1.5倍であった。カタクチイワシの水揚げはなかった（平年同期48kg）。伊東港ではマイワシは27.1トン水揚げで平年同期（0.1トン）の271倍であった。注）平年同期：過去5か年（2003～2007年）平均

【調査船の動向】

富士丸

11月1日～11月1日 さば祭り（小川港）（1日間）
11月7日～11月30日 第5次南方カツオ調査（7～9日除く）（24日間）

駿河丸

11月4日～11月6日 地先定線観測調査（3日間）
11月10日～11月11日 サクラエビIKMT調査（2日間）
11月13日～11月14日 マリンロボ3号・タチウオ調査（2日間）
11月18日～11月19日 シラス調査（2日間）
11月20日～11月21日 駿河湾短期海況変動調査（1日間）
11月26日～11月26日 静岡大学深層水調査（1日間）

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

